

2022年4月1日

各 位

株式会社八十二銀行

「八十二サステナビリティ1号ファンド」第1号案件への投資実行について

八十二銀行（頭取 松下 正樹）が、八十二インベストメント株式会社と共同で運営する「八十二サステナビリティ1号投資事業有限責任組合」は、昨日、本ファンドの第1号案件として野辺山営農ソーラー株式会社が実施する「営農型太陽光発電事業」（以下、「本事業」）に対し投資実行いたしました。

本事業は農地に太陽光パネルを設置し、発電事業と農業の両立を目指しており、脱炭素社会の実現に向けて再生可能エネルギーの拡大が期待されるなか、新たな農地の活用手法として普及が期待されています。

以下に概要をお知らせいたします。

【投資案件の概要】

投 資 先 名	野辺山営農ソーラー株式会社
所 在 地	長野県南佐久郡南牧村
代 表 者	宮下 博満
設 立 年 月	2018年12月
資 金 使 途	営農型太陽光発電事業の立ち上げに向けた資金

<参考> 「八十二サステナビリティ1号ファンド」の概要

名 称	八十二サステナビリティ1号投資事業有限責任組合
フ ァ ン ド 総 額	300億円
組 合 員 構 成	八十二銀行および八十二インベストメント株式会社
設 立 日	2022年1月4日
存 続 期 間	2046年12月31日
業 務 運 営 者	八十二インベストメント株式会社

以 上